

【高齢ドライバーの事故を防ぐために家族ができるサポート】

近年、高齢ドライバーによる交通事故が全国的に増加しており、早めの予防と家族の見守りが重要になっています。

まず注目すべきは、運転中の『ヒヤリ』とした体験の有無です。

信号の見落とし、ブレーキとアクセルの踏み間違い、駐車時の接触など些細なミスが増えてきた場合は、運転能力が低下しているサインといえます。

また、夜間の視力低下や判断力の遅れは自覚しにくく、事故のリスクを高めます。

家族としては、医療機関での定期的な視力検査や認知機能チェックの提案、運転する時間帯や走行ルートを見直すサポートが効果的です。

さらに、万一の事故に備え、自動車保険の補償内容も確認しておくことが大切です。タスカル保険では、高齢ドライバーの方に適した補償や安全運転支援策のご提案を行っています。安心して運転を続けていただくためにも、家族全体で見守りの体制を整えていきましょう。

令和8年2月16日